

# 2025年度 (2026年3月期) 第1四半期決算説明資料 (IFRS)

IHI

2025年8月6日

株式会社 IHI



ハイライト.....	3
<b>1. 2025年度第1四半期 連結決算</b>	
実績概要.....	5
報告セグメント別内訳.....	6
報告セグメント決算実績.....	7
【参考】民間エンジン事業の売上収益、スペアパーツ取扱高の推移.....	11
連結財政状態計算書.....	13
キャッシュ・フローの状況.....	14
<b>2. 2025年度 連結業績見通し</b>	
業績見通し.....	16
報告セグメント別内訳.....	17
株式分割について.....	18
<b>3. 事業構造改革の進捗</b> .....	19
<b>4. Appendix</b> .....	21

(注) 各項目の金額は億円未満を切り捨てて表示しています。

## 2025年度第1四半期 実績

### 業績概況

- ・ 受注 : カーボンソリューション、民間エンジン事業、防衛事業を中心に大きく拡大
- ・ 売上・営業利益 : 民間エンジン事業、防衛事業が堅調に推移したものの、前年同期の大型案件の反動や、原子力案件の原価先行算入等により減収減益

受注高

**4,243億円**

YoY +956億円

売上収益

**3,377億円**

YoY ▲103億円

営業利益

**208億円 (6.2%)**

YoY ▲29億円 (▲0.6pt)

EBITDA

**389億円 (11.5%)**

YoY ▲21億円 (▲0.3pt)

当期利益

(親会社所有者帰属)

**116億円**

YoY ▲69億円

営業CF

**▲53億円**

YoY ▲97億円

## 2025年度見通し

### 業績概況

- ・ 米国関税影響や不透明な世界経済の動向を踏まえ、前回見通しを据え置き

受注高

**1兆7,900億円**

YoY +388億円

売上収益

**1兆6,500億円**

YoY +231億円

営業利益

**1,500億円 (9.1%)**

YoY +64億円 (+0.3pt)

EBITDA

**2,200億円 (13.3%)**

YoY +43億円 (±0.0pt)

当期利益

(親会社所有者帰属)

**1,200億円**

YoY +72億円

営業CF

**1,000億円**

YoY ▲776億円

# 2025年度第1四半期 連結決算

(注) 以下のページではセグメント略称を使用しています。

エネ : エネルギー・資源・環境

社基 : 社会基盤

産汎 : 産業システム・汎用機械

空 : 航空・宇宙・防衛

**IHI**

# 2025年度第1四半期 連結決算 実績概要

受注は旺盛な需要を背景に、エネ・空で大きく伸長  
民間エンジン事業等が堅調に推移するも、円高影響が大きく響き、四半期利益は減益  
営業CFは、税金支払額増加等により前年から減少

(単位：億円)		'24年度1Q	'25年度1Q	増減
受注高		3,287	4,243	(+29.1%) +956
売上収益		(※) 3,481	(※) 3,377	(▲3.0%) ▲103
営業利益 (率)		(6.8%) 238	(6.2%) 208	(▲0.6pt) ▲29
金融損益等	為替差損益	82	▲62	▲144
	持分法による投資損益	23	65	+42
	その他の金融損益	▲27	▲10	+17
	合計	78	▲6	▲85
税引前四半期利益 (率)		(9.1%) 316	(6.0%) 202	(▲3.1pt) ▲114
親会社所有者帰属四半期利益 (率)		(5.3%) 185	(3.4%) 116	(▲1.9pt) ▲69
EBITDA (率)		(11.8%) 411	(11.5%) 389	(▲0.3pt) ▲21
営業キャッシュ・フロー		44	▲53	▲97
売上平均レート (USD)		157.79	145.56	▲12.23
期末日レート (USD)		160.95	144.73	▲16.22

(※) '24年度1Qの売上収益には▲98億円、'25年度1Qの売上収益には+36億円のPW1100G-JMエンジン追加検査プログラムに関する為替評価替えによる影響を含む  
なお、PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムについて、影響の見積総額 (USD) に変動なし。追加整備作業が進捗中であり、地上駐機に対する補償支払も想定に変更なし

# 2025年度第1四半期 連結決算 報告セグメント別内訳

IHI

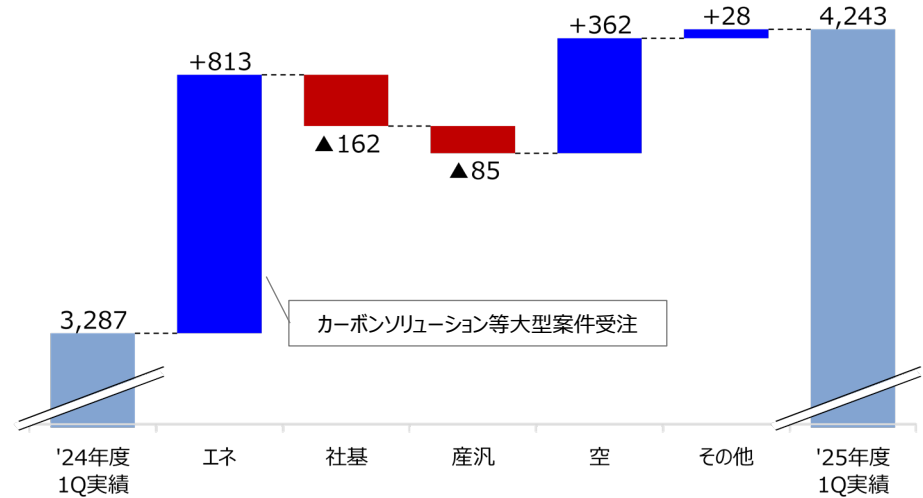
エネルギー・トランジション需要の高まり等を背景に、エネを中心に受注が大きく拡大  
成長の牽引役である空においては、売上収益・営業利益ともに堅調に推移し、増収増益

セグメント実績 (単位：億円)

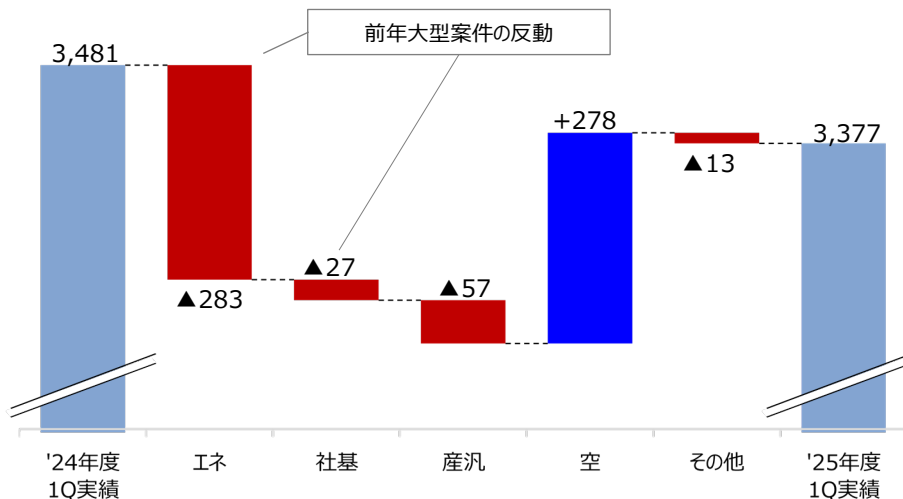
(単位：億円)	受注		売上収益		営業利益	
	'25年度1Q	前年比	'25年度1Q	前年比	'25年度1Q	前年比
エネ	1,431	+813	709	▲283	▲33	▲40
社基 (※)	224	▲162	291	▲27	▲17	▲11
産汎	1,127	▲85	1,046	▲57	3	▲2
空	1,370	+362	1,279	+278	279	+41
その他 (※)	90	+28	50	▲13	▲22	▲15
合計	4,243	+956	3,377	▲103	208	▲29

(※) 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示

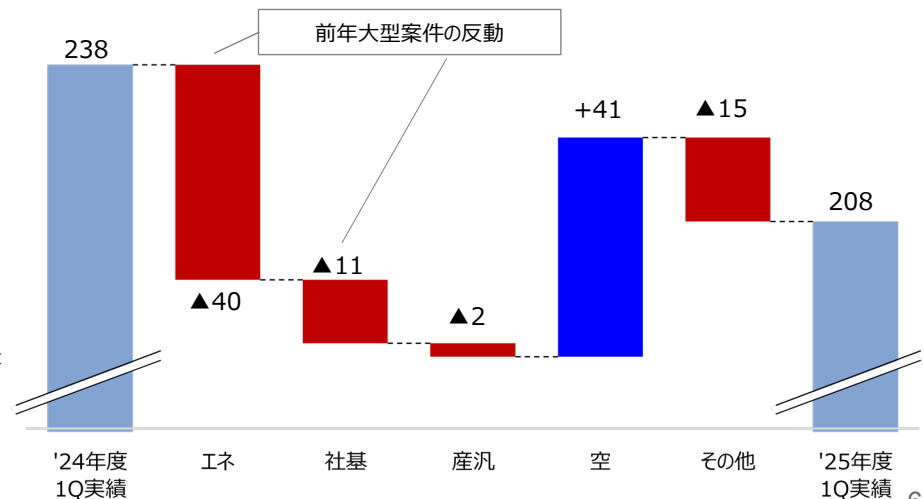
受注高 (単位：億円)



売上収益 (単位：億円)



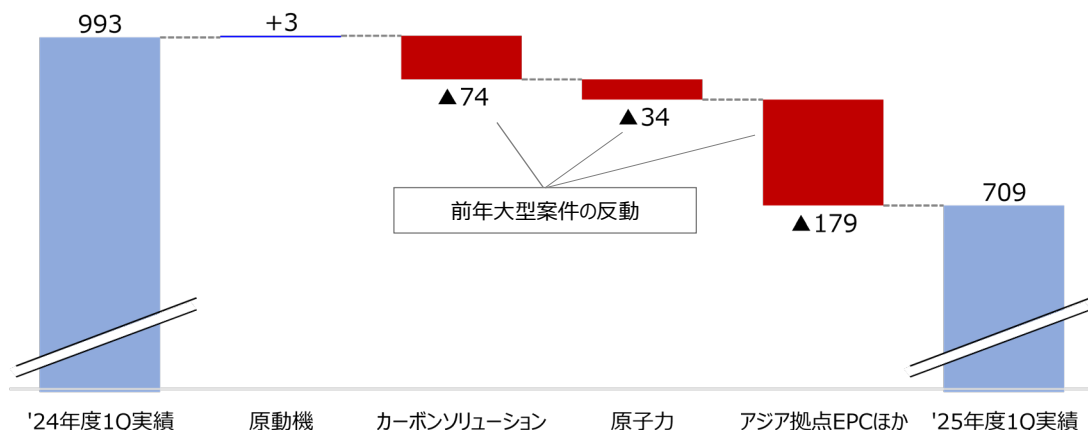
営業利益 (単位：億円)



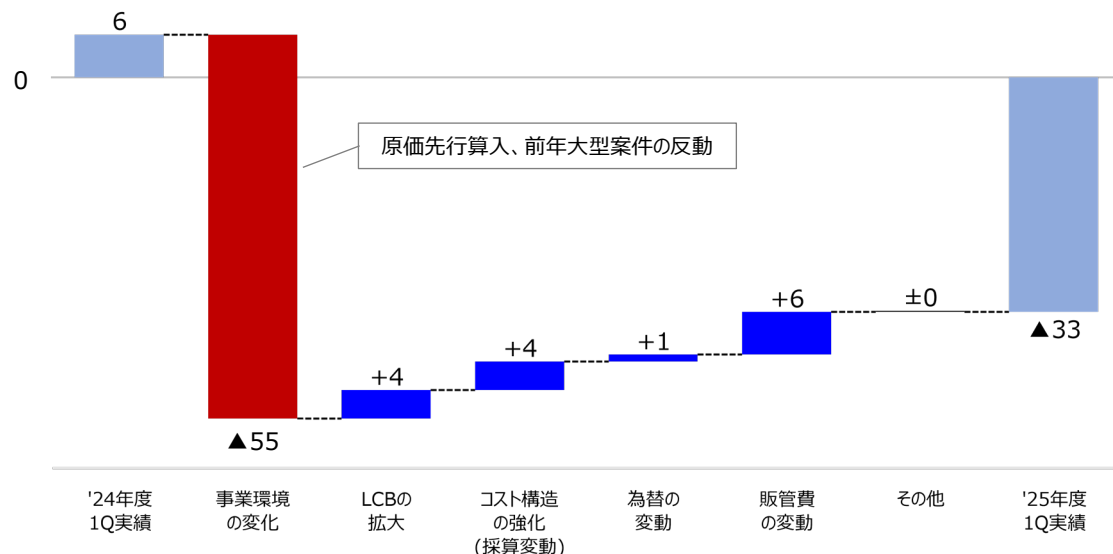
# 2025年度第1四半期 連結決算 報告セグメント別決算実績 <資源・エネルギー・環境>

前年同期大型案件の反動や、原価先行算入による一時的な収益悪化により減収減益  
カーボンソリューション海外子会社の構造改革を加速、受注選別や人員削減を開始

売上収益 (単位：億円)



営業利益 (単位：億円)



## 【売上収益】

- カーボンソリューション (CS) : 国内の前年同期大型案件の反動や、海外子会社の業績悪化等により、減収
- 原子力 : 前年同期大型案件の反動
- アジア拠点EPC : 前年同期大型案件の反動

## 【営業利益】

- 事業環境の変化 :
  - ✓ 原子力国内工事案件の原価先行算入による一時的な収益悪化、2Q以降に改善見込み
  - ✓ CS、原子力、アジア拠点EPCの前年同期大型案件の反動

## 【事業の状況等】

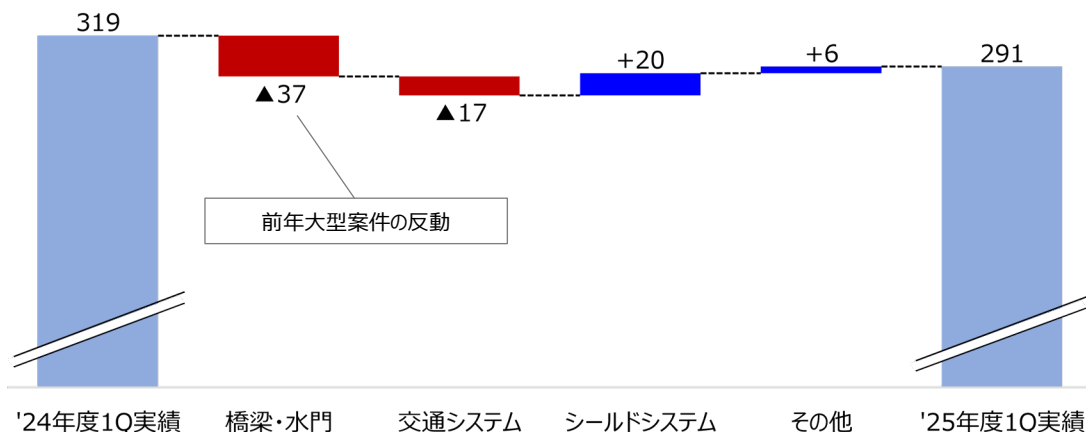
- CS海外子会社（エネルギーマネジメントサービス事業）の構造改革に着手。1Qにおいて、受注案件の選別や、人員削減を実行

# 2025年度第1四半期 連結決算 報告セグメント別決算実績 <社会基盤>

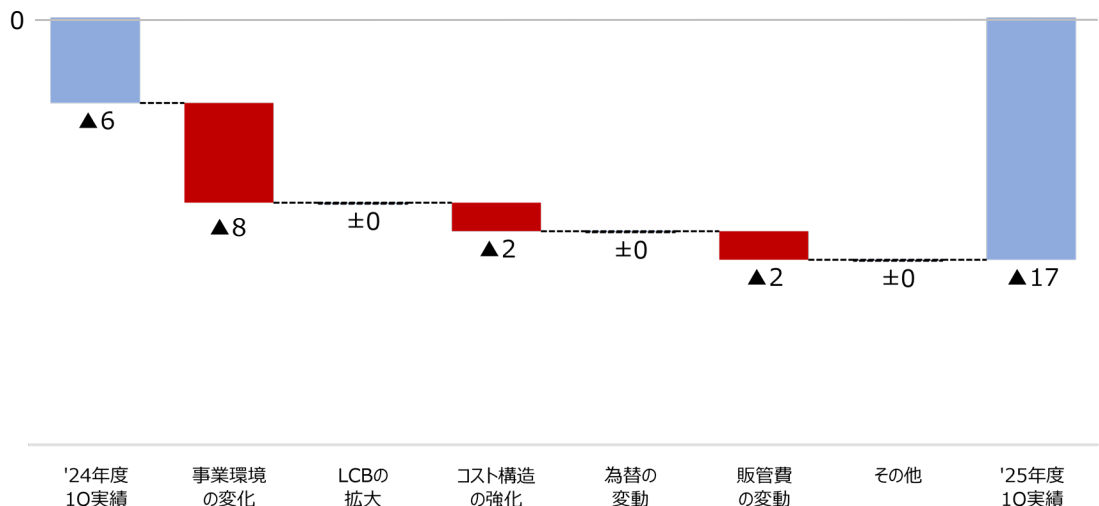
## 前年同期大型案件の反動により減収減益

中長期的に市場拡大が見込める国内橋梁保全事業強化のため、グループ子会社の統合を決定

売上収益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



### 【売上収益】

- 橋梁水門：  
前年同期大型案件の反動
- 交通システム：  
受注減に伴う減収
- シールドシステム：  
主に国内大型案件の事業進捗による増収

### 【営業利益】

- 事業環境の変化：  
橋梁・水門での前年同期大型案件の反動

### 【事業の状況等】

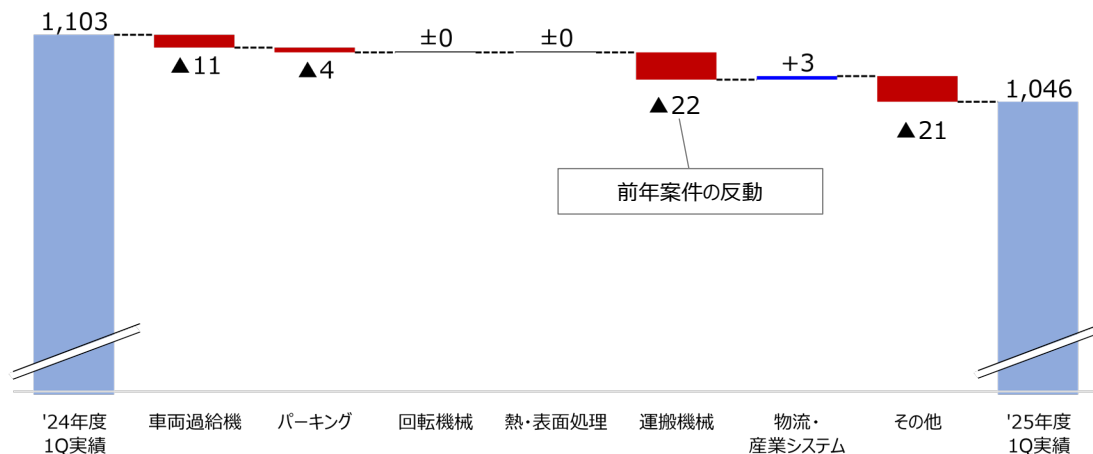
- 橋梁水門：
  - ✓ 11月1日、株式会社IHIインフラシステムが株式会社IHIインフラ建設を統合予定
  - ✓ 2社の統合により、今後の市場拡大が見込める国内橋梁保全事業への取り組みを強化
- 交通システム：
  - ✓ 新潟トランス株式会社株式について、株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズグループに譲渡を決議（12月30日譲渡完了予定）



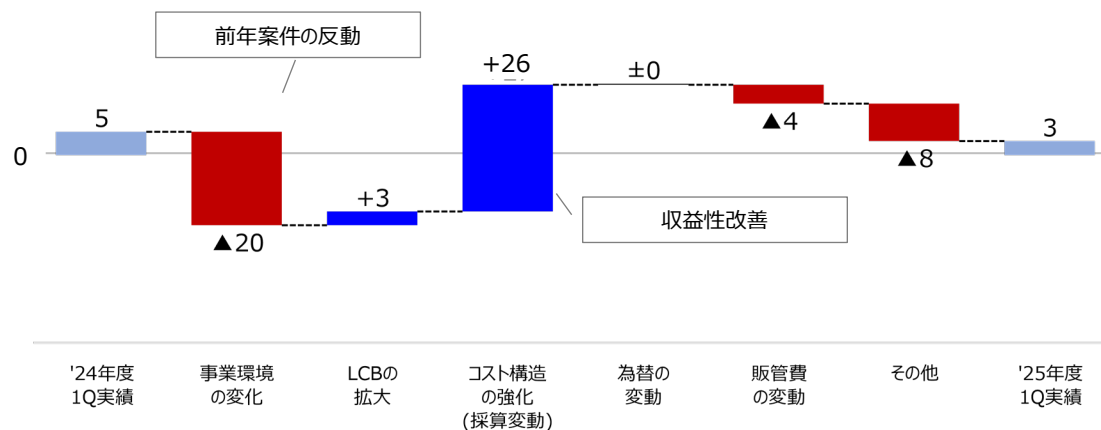
# 2025年度第1四半期 連結決算 報告セグメント別決算実績 <産業システム・汎用機械>

前年案件の反動や事業譲渡の影響により減収となるも、  
車両過給機事業の収益性改善などにより、営業利益は前年並みを確保

売上収益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



## 【売上収益】

- 運搬機械：
  - ✓ 前年案件の反動
  - ✓ 7月1日譲渡完了、2Q以降当該事業は連結除外
- その他：
  - 4月1日に譲渡が完了した汎用ボイラ事業の連結除外影響

## 【営業利益】

- 事業環境の変化：
  - 運搬機械の減収影響
- コスト構造の強化：
  - 車両過給機事業の販価改善、固定費削減等による収益性改善

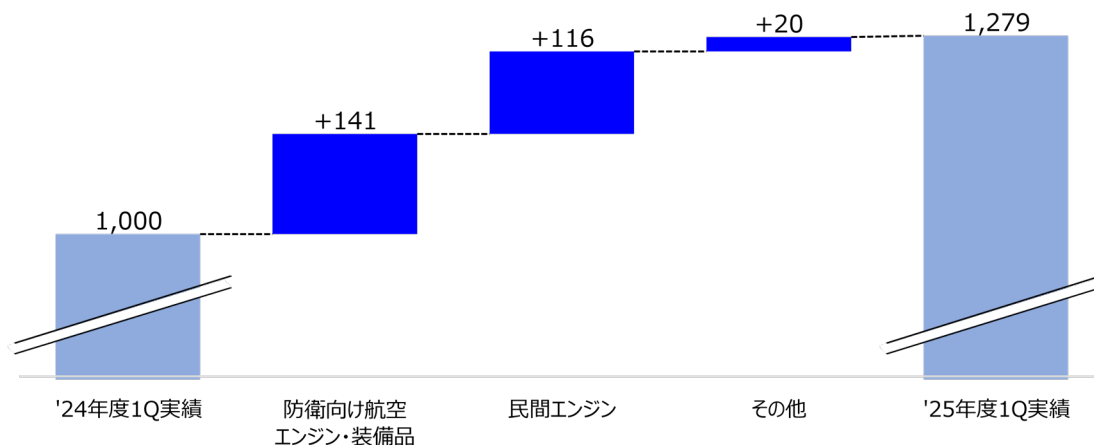
## 【事業の状況等】

- 1Qの関税影響は軽微、年間影響額については精査中

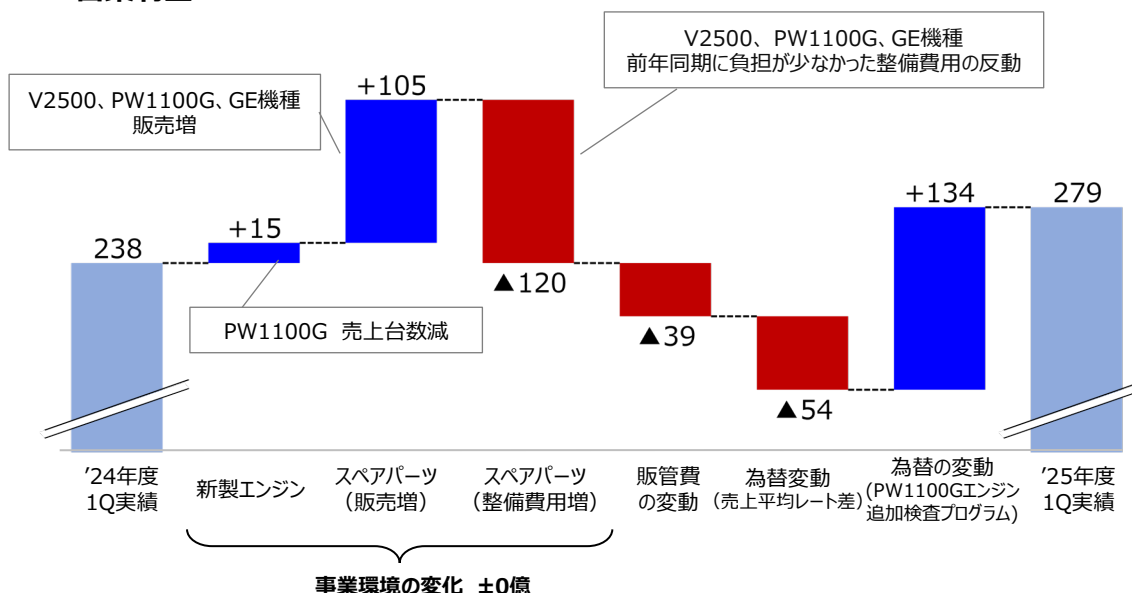
# 2025年度第1四半期 連結決算 報告セグメント別決算実績 <航空・宇宙・防衛>

## 民間エンジン事業、防衛事業が堅調に拡大し、増収増益 引き続きスペアパーツの力強い成長が継続

売上収益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



### 【売上収益】

- 防衛向け航空エンジン・装備品：  
補用部品を中心に、大幅に増収
- 民間エンジン：  
スペアパーツの販売が堅調に拡大し増収

### 【営業利益】

- 事業環境の変化：
  - ✓ スペアパーツの販売が大きく伸びたものの、増加した整備費用により相殺
  - ✓ スペアパーツ売上が引き続き力強く成長していることを確認 (P12参照)
- 販管費の変動：  
主に研究費・人件費の増加等

### 【事業の状況等】

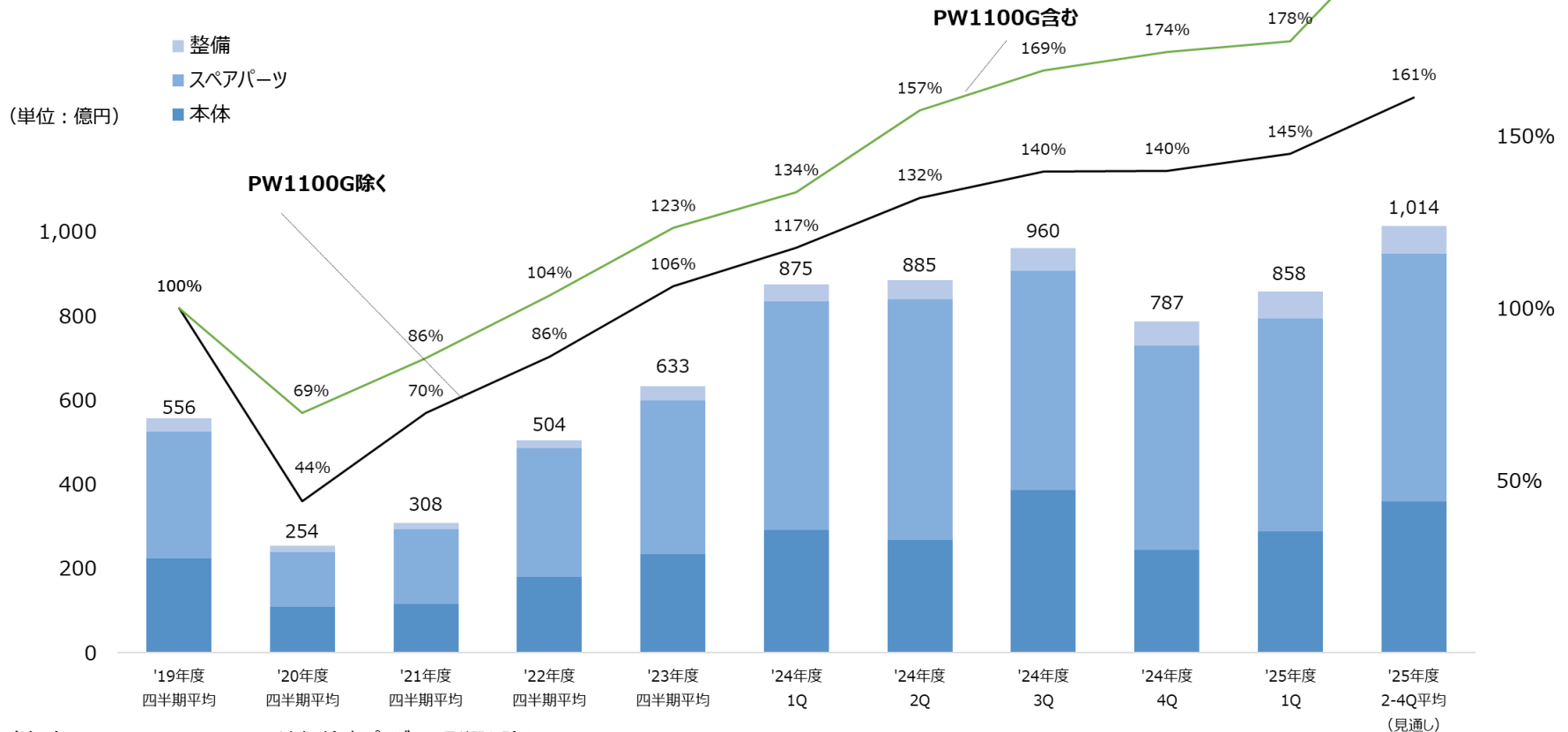
- 関税影響
  - ✓ 1Qの関税影響は軽微、年間影響額については精査中
  - ✓ 影響額の軽減に向け、プログラムパートナーと連携して対応中
  - ✓ コスト削減等の自助努力も継続して実行
- 旺盛な需要に対応するため、他セグメントからリソースシフトを推進
- 整備事業拡大に向け、修理棟建設等の投資も予定どおり進捗中

# 【参考】民間エンジン事業の売上収益 (GAAPベース)

## スเปアパーツ取扱高成長率 (Non-GAAPベース) の推移

	本体比率	スぺアパーツ比率
'24年度実績	34%	60%
'25年度1Q実績	34%	59%
'25年度見通し	35%	58%

折れ線グラフ：スぺアパーツ取扱高（USDベース）の推移（'19年度四半期平均に対する割合）  
棒グラフ：売上収益（億円）



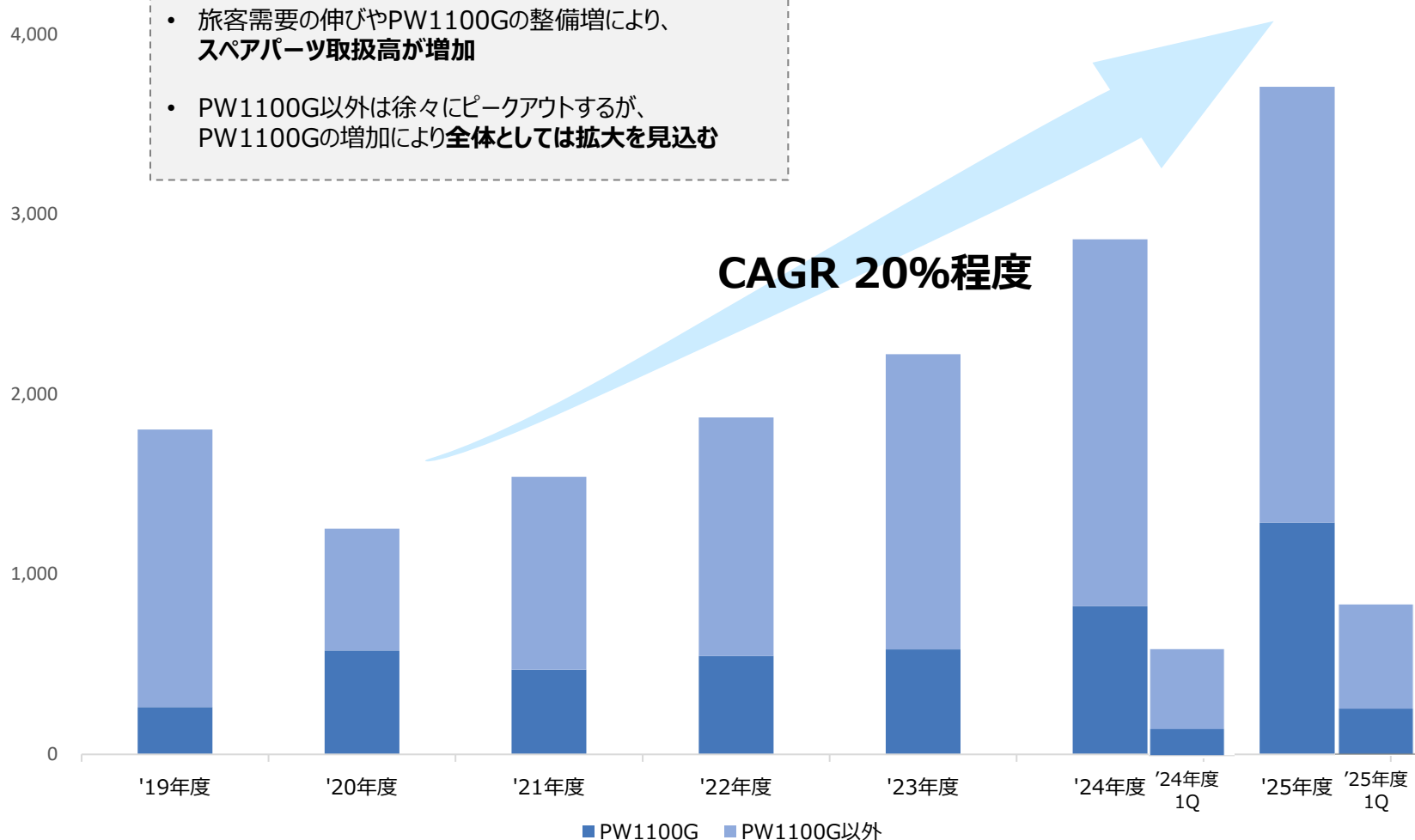
(注1) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム影響を除く

(注2) スぺアパーツ取扱高：スぺアパーツ関連費用控除前の販売額

## 【参考】スเปアパーツ取扱高 (Non-GAAPベース) の推移

1Q進捗として順調な立ち上がり、力強い成長を継続

(単位: M USD)



(注) スペアパーツ取扱高: スペアパーツ関連費用控除前の販売額

# 2025年度第1四半期 連結決算 連結財政状態計算書

IHI

自己資本比率は21.9%、D/Eレシオは0.99倍へ改善  
引き続きバランスシートマネジメントを徹底し、財務体質改善を図る

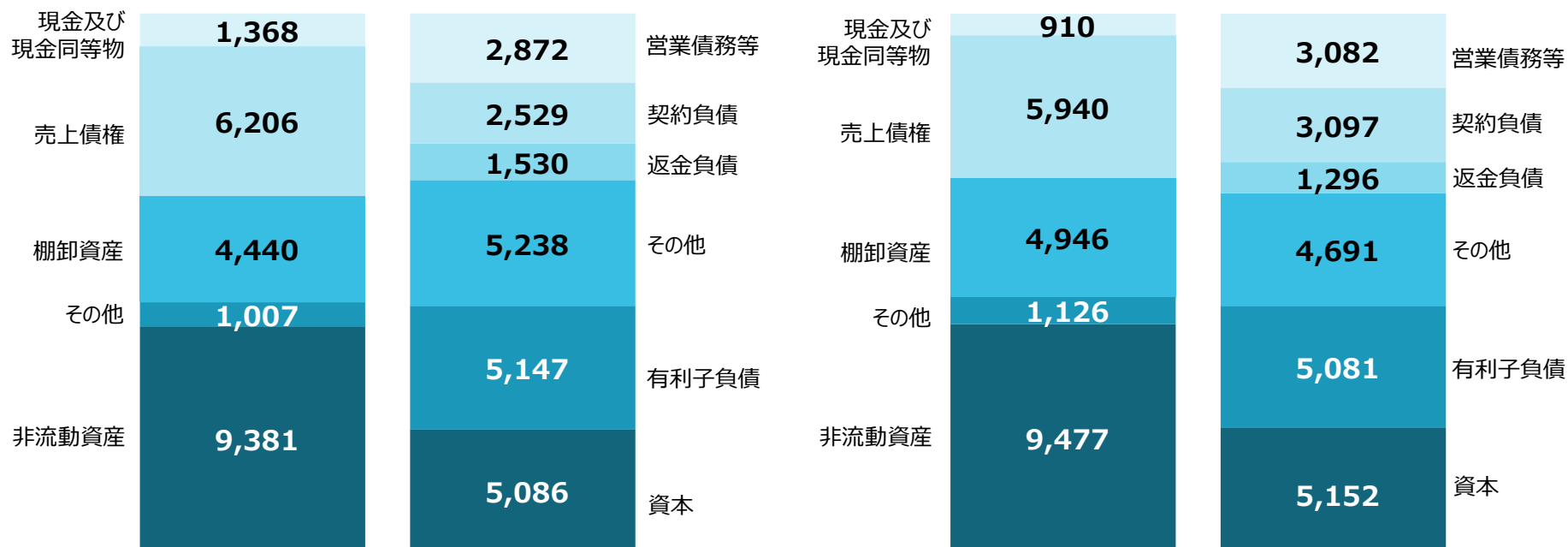
‘24年度末

資産合計 : 22,403億円  
D/Eレシオ : 1.01倍  
親会社所有者帰属持分比率 : 21.5%

‘25年度1Q末

資産合計 : 22,400億円 (▲3億円)  
D/Eレシオ : 0.99倍 (▲0.03pt)  
親会社所有者帰属持分比率 : 21.9% (+0.4pt)

(単位：億円)



# 2025年度第1四半期 連結決算 キャッシュ・フローの状況

グループ全体で運転資本の圧縮に取り組んだ結果、運転資本残高が改善した一方、期初の税金支出が増加したことにより、営業CFは前年から減少

(単位：億円)		'24年度1Q	'25年度1Q	増減
	税引前四半期利益	316	202	▲114
	減価償却費	173	181	+7
	その他	▲78	6	+85
	EBITDA	411	389	▲21
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出（※1）	▲29	▲84	▲55
	運転資本増減（※2）	▲249	392	+641
	税金支出	▲109	▲573	▲463
	その他	21	▲178	▲199
	営業キャッシュ・フロー	44	▲53	▲97
	投資キャッシュ・フロー	▲121	▲156	▲34
	フリーキャッシュ・フロー	▲77	▲209	▲132

（※1）PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

（※2）運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す  
 運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

# 2025年度 連結業績見通し

# 2025年度 連結業績見通し 業績見通し

米国関税影響や不透明な世界経済の動向を踏まえ、年間の業績見通しは据え置き

(単位：億円)	'24年度	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回
受注高	17,511	17,900	17,900	-
売上収益	16,268	16,500	16,500	-
営業利益（率）	(8.8%) 1,435	(9.1%) 1,500	(9.1%) 1,500	-
税引前利益（率）	(8.5%) 1,384	(8.2%) 1,350	(8.2%) 1,350	-
親会社所有者帰属当期利益（率）	(6.9%) 1,127	(7.3%) 1,200	(7.3%) 1,200	-
EPS	744.84円	789.94円	789.94円	-
EBITDA（率）	(13.3%) 2,156	(13.3%) 2,200	(13.3%) 2,200	-
営業キャッシュ・フロー	1,776	1,000	1,000	-
前提為替レート（USD）	152.84	140.00	140.00	-

（参考）為替感応度（為替相場の1円変動による、2-4Qの営業利益への影響額）：USD 14億円

PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムの為替影響は、'24年度末（149.45円/USD）の水準で変更なし（為替感応度は当該影響を除く）



# 2025年度 連結業績見通し 報告セグメント別内訳

## 3 案件の事業譲渡が完了したことに伴い、セグメントへの損益振替を実施

(単位：億円)	受注高			売上収益			営業利益		
	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回
資源・エネルギー・ 環境	4,700	4,700	-	3,800	3,800	-	240 (6.3%)	240 (6.3%)	- (-)
社会基盤	1,400	1,400	-	1,300	1,300	-	70 (5.4%)	70 (5.4%)	- (-)
産業システム・ 汎用機械	4,500	4,500	-	4,400	4,400	-	250 (5.7%)	400 (9.1%)	+150 (+3.4pt)
航空・宇宙・防衛	7,100	7,100	-	6,800	6,800	-	1,090 (16.0%)	1,090 (16.0%)	- (-)
報告セグメント 合計	17,700	17,700	-	16,300	16,300	-	1,650	1,800	+150
その他	700	700	-	700	700	-	250	100	▲150
調整額	▲500	▲500	-	▲500	▲500	-	▲400	▲400	-
合計	17,900	17,900	-	16,500	16,500	-	1,500 (9.1%)	1,500 (9.1%)	- -

(注) 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

## ◆ 目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様により投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図るため

## ◆ 概要

分割の方法 : 普通株式 1 株を 7 株に分割

基準日 : 2025年 9 月30日（火）

効力発生日 : 2025年10月 1 日（水）

※増加する株式数 （株式数は2025年 3 月31日時点の発行済株式総数を基準として算出しており、株式分割基準日までに変動する可能性があります。）

	発行済株式総数	発行可能株式総数
株式分割前	154,679,954株	300,000,000株
株式分割後	1,082,759,678株	2,100,000,000株

## ◆ 配当予想の修正

	1 株あたり配当金		
基準日	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 （5 月 8 日公表）	70円	70円	140円
今回予想 （株式分割前換算）	－ （70円）（※）	10円 （70円）	－ （140円）
前期実績 （2025年 3 月期）	50円	70円	120円

（※）第 2 四半期末配当金の支払いは  
株式分割前の株式数を基準に実施

# 事業構造改革の進捗

## 事業構造改革を断行し、収益性・効率性の徹底的な向上を図る

公表日	事業	概要
2023年度	車両過給機事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外連結子会社IHI Charging Systems International GmbH（以下、ICSI）固定資産の減損等構造改革</li> </ul>
2024.9.26	車両過給機事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICSIの解散に向けた方針決議</li> </ul>
2024.10.28	汎用ボイラ事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社タクマへの株式会社IHI汎用ボイラ（IBK）株式の譲渡を決議</li> <li>2025年4月1日にIBK株式100%を譲渡完了</li> </ul>
2024.11.6	運搬システム事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社タダノへのIHI運搬機械株式会社（IUK）運搬システム事業の譲渡を決議</li> <li>2025年7月1日に譲渡完了</li> </ul>
2024.11.25	芝草・芝生管理機器事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社共栄社への株式会社IHIアグリテック(IAT)芝草・芝生管理機器事業の譲渡を決議</li> <li>2025年6月1日に譲渡完了</li> </ul>
2025.3.27	コンクリート建材事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社ベルテクスコーポレーションへの株式会社IHI建材工業（IKK）株式の譲渡を決議</li> <li>2025年10月1日にIKK株式100%を譲渡予定</li> </ul>
2025.6.26	持分法投資	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>今治造船株式会社へのジャパン マリンユナイテッド株式会社（JMU）株式の一部譲渡を合意</b></li> <li>国内外の関係当局への届け出および承認後にJMU株式15%を譲渡予定</li> </ul>
2025.8.6	交通システム事業	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ グループへの新潟トランスス株式会社（NTS）株式の譲渡を決議</b></li> <li>2025年12月30日にNTS株式100%を譲渡予定</li> </ul>
2025.8.6	気象・防災・宇宙事業	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>能美防災株式会社への明星電気株式会社（MEISEI）株式の譲渡を決議</b></li> <li>2026年2月2日にMEISEI株式100%を譲渡予定</li> </ul>

# Appendix

# 報告セグメント別内訳（2024年度1Q vs 2025年度1Q）

(単位：億円)	受注高			受注残高			売上収益			営業利益（率）		
	'24年度1Q	'25年度1Q	増減	'24年度末	'25年度1Q末	増減	'24年度1Q	'25年度1Q	増減	'24年度1Q	'25年度1Q	増減
資源・エネルギー・環境	618	1,431	+813	4,376	5,116	+740	993	709	▲283	6 (0.7%)	▲33 (▲4.7%)	▲40 (▲5.4pt)
社会基盤	387	224	▲162	2,170	2,084	▲85	319	291	▲27	▲6 (▲1.9%)	▲17 (▲6.2%)	▲11 (▲4.3pt)
産業システム・汎用機械	1,212	1,127	▲85	2,061	2,100	+39	1,103	1,046	▲57	5 (0.5%)	3 (0.3%)	▲2 (▲0.2pt)
航空・宇宙・防衛	1,007	1,370	+362	6,059	6,202	+142	1,000	1,279	+278	238 (23.8%)	279 (21.9%)	+41 (▲1.9pt)
報告セグメント合計	3,225	4,153	+928	14,667	15,504	+836	3,416	3,327	▲89	244	231	▲13
その他	181	213	+32	206	249	+42	140	151	+10	9	5	▲4
調整額	▲119	▲123	▲4	-	-	-	▲76	▲100	▲24	▲16	▲27	▲11
合計	3,287	4,243	+956	14,873	15,753	+879	3,481	3,377	▲103	238 (6.8%)	208 (6.2%)	▲29 (▲0.6pt)
海外	1,727	2,159	+432	2,891	3,046	+154	2,155	1,972	▲182			
海外比率	53%	51%	▲2pt	19%	19%	-	62%	58%	▲4pt			

（注）都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

# 報告セグメント別営業利益増減要因（2024年度1Q vs 2025年度1Q）

（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境	▲55	+4	+4	+1	+6			▲40
社会基盤	▲8		▲2		▲2			▲11
産業システム・汎用機械	▲20	+3	+26		▲4		▲8	▲2
航空・宇宙・防衛				▲54	▲39			+41
PW1100G-JMエンジン 追加検査プログラム為替影響				+134				
報告セグメント合計	▲83	+7	+28	+81	▲39	-	▲8	▲13
その他			▲2		▲2			▲4
調整額					▲11			▲11
合計	▲83	+7	+26	+81	▲52	-	▲8	▲29

（注）

- ・ 報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動等を除外
- ・ 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

# 報告セグメント別内訳（前回見通し vs 今回見通し）

(単位：億円)	受注高				売上収益				営業利益			
	'24年度	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回	'24年度	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回	'24年度	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回
資源・エネルギー・環境	3,703	4,700	4,700	-	4,114	3,800	3,800	-	161 (3.9%)	240 (6.3%)	240 (6.3%)	- (-)
社会基盤	1,504	1,400	1,400	-	1,460	1,300	1,300	-	▲42 (▲2.9%)	70 (5.4%)	70 (5.4%)	- (-)
産業システム・汎用機械	4,844	4,500	4,500	-	4,848	4,400	4,400	-	108 (2.2%)	250 (5.7%)	400 (9.1%)	+150 (+3.4pt)
航空・宇宙・防衛	7,199	7,100	7,100	-	5,557	6,800	6,800	-	1,227 (22.1%)	1,090 (16.0%)	1,090 (16.0%)	- (-)
報告セグメント合計	17,251	17,700	17,700	-	15,980	16,300	16,300	-	1,454	1,650	1,800	+150
その他	755	700	700	-	772	700	700	-	168	250	100	▲150
調整額	▲495	▲500	▲500	-	▲484	▲500	▲500	-	▲187	▲400	▲400	-
合計	17,511	17,900	17,900	-	16,268	16,500	16,500	-	1,435 (8.8%)	1,500 (9.1%)	1,500 (9.1%)	- (-)

(注) 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している



# 報告セグメント別営業利益増減要因（前回見通し vs 今回見通し）

（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境								-
社会基盤								-
産業システム・汎用機械							+150	+150
航空・宇宙・防衛								-
報告セグメント合計	-	-	-	-	-	-	+150	+150
その他							▲150	▲150
調整額								-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-

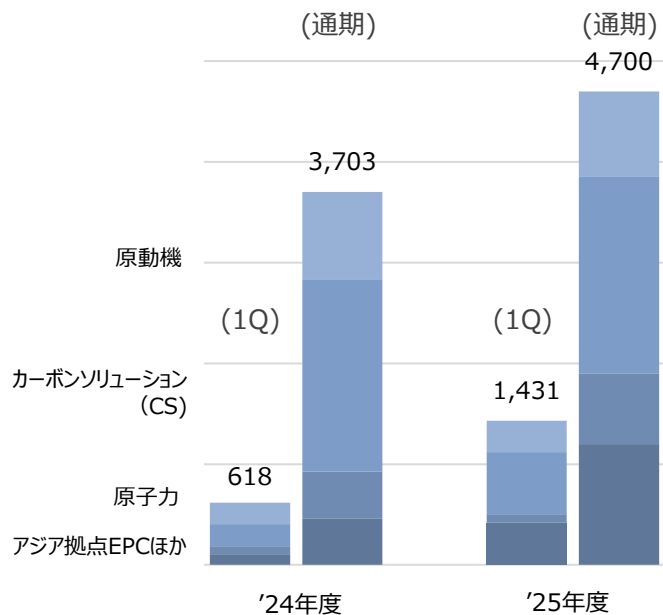
（注）

- ・ 報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動等を除外
- ・ 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

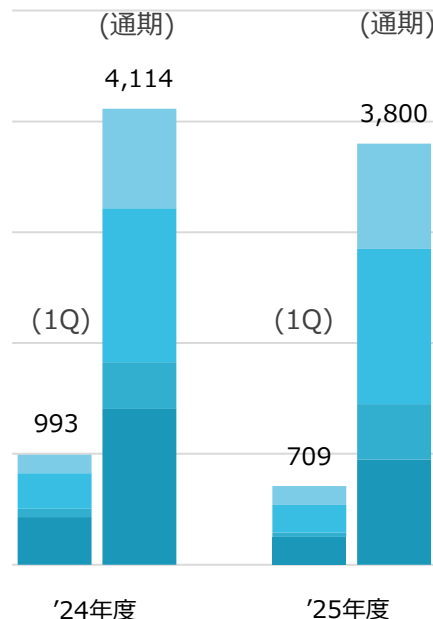
# 報告セグメント別決算実績・見通し <資源・エネルギー・環境>

(単位：億円)

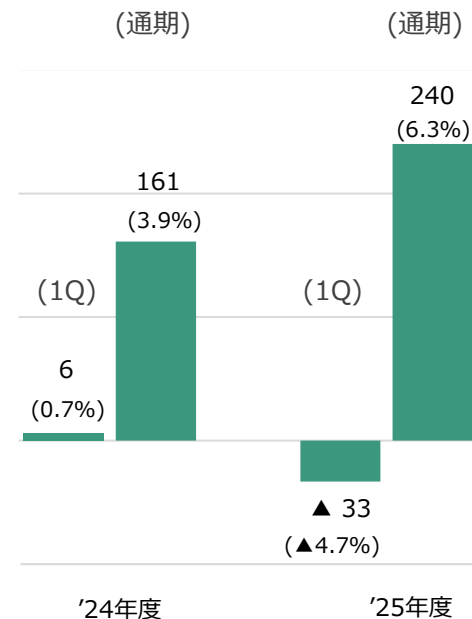
## 受注高



## 売上収益



## 営業利益



## 受注高

	受注高			
	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
原動機	213	874	313	850
カーボンソリューション	218	1,904	616	1,950
原子力	82	464	85	700
アジア拠点EPCほか	105	461	417	1,200
合計	618	3,703	1,431	4,700

## 売上収益

	売上収益			
	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
原子力	167	897	170	950
カーボンソリューション	322	1,391	248	1,400
原子力	74	419	40	500
アジア拠点EPCほか	430	1,407	251	950
合計	993	4,114	709	3,800

## 補足説明

- 1Qでは、CSの国内案件の月ズレ、海外案件の遅れ等が発生。
- 25年度通期受注高の内訳を変更。旺盛な需要がある原動機(+100)、原子力(+150)では上方修正、一方、構造改革中のCS北米子会社の見通しを下方修正(▲250)。

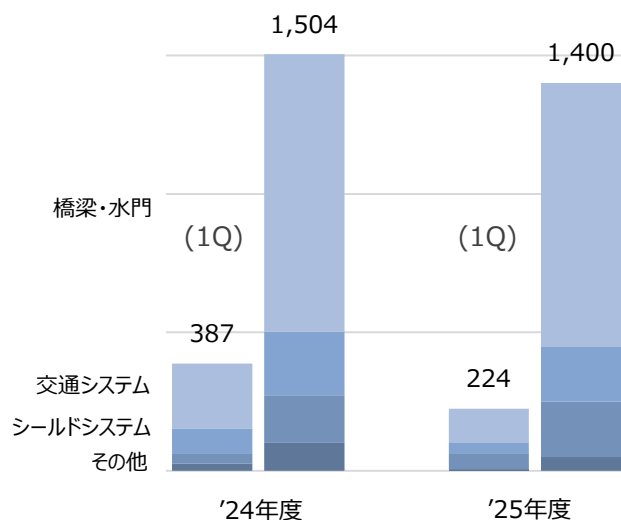
# 報告セグメント別決算実績・見通し <社会基盤>

(単位：億円)

## 受注高

(通期)

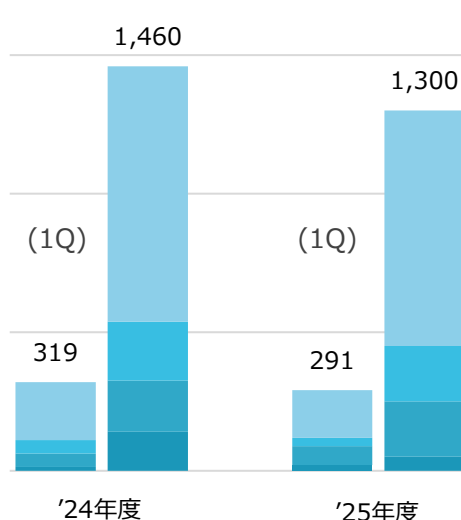
(通期)



## 売上収益

(通期)

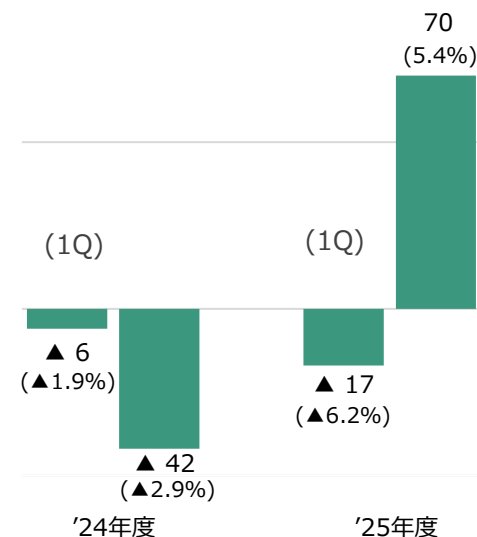
(通期)



## 営業利益

(通期)

(通期)



## 受注高

	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
橋梁・水門	235	1,001	121	950
交通システム	88	230	39	200
シールドシステム	37	170	59	200
その他	27	103	5	50
合計	387	1,504	224	1,400

## 売上収益

	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
橋梁・水門	209	922	172	850
交通システム	48	213	30	200
シールドシステム	48	184	69	200
その他	14	141	20	50
合計	319	1,460	291	1,300

## 補足説明

- 交通システム事業は12月30日に、事業譲渡が完了し、連結除外となる予定

(注) 都市開発の報告セグメントを「社会基盤」から「その他」へ変更したことにより、実績を組み替えて表示している

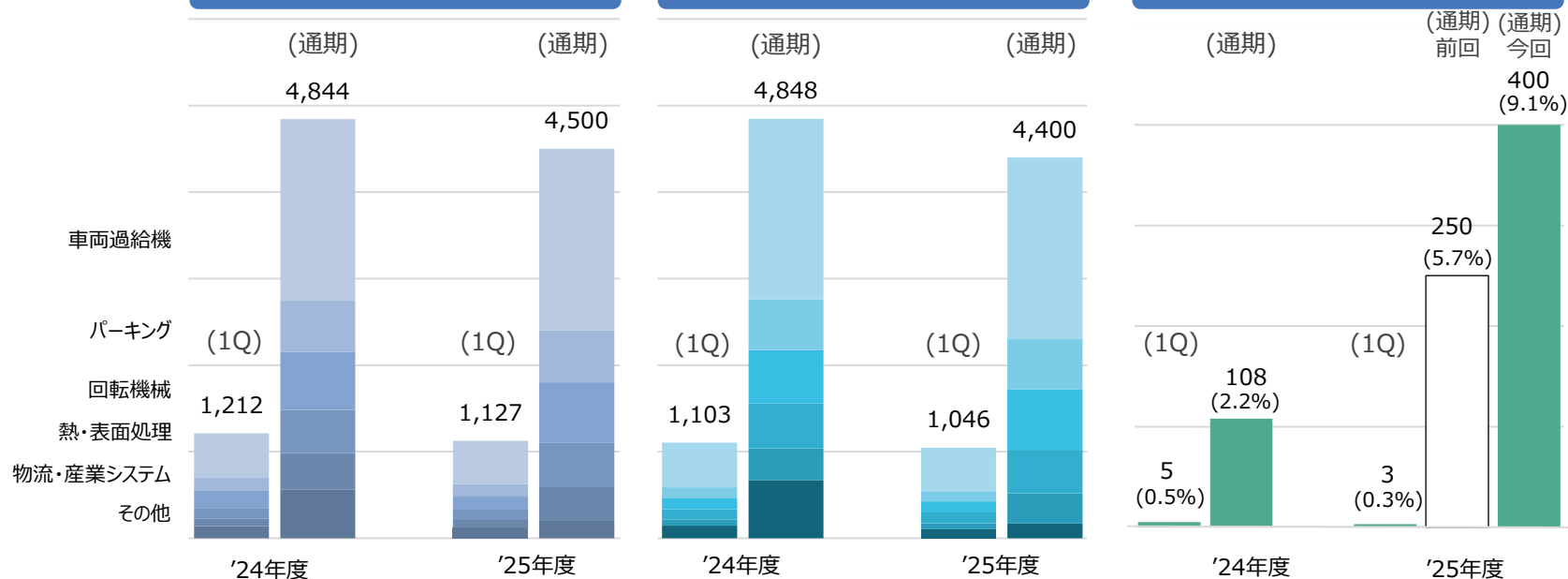
# 報告セグメント別決算実績・見通し <産業システム・汎用機械>

(単位：億円)

## 受注高

## 売上収益

## 営業利益



### 受注高

### 売上収益

### 補足説明

	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
車両過給機	514	2,102	502	2,100
パーキング	152	592	145	600
回転機械	197	668	141	700
熱・表面処理	123	498	128	500
物流・産業システム	86	419	91	400
その他	140	565	120	200
合計	1,212	4,844	1,127	4,500

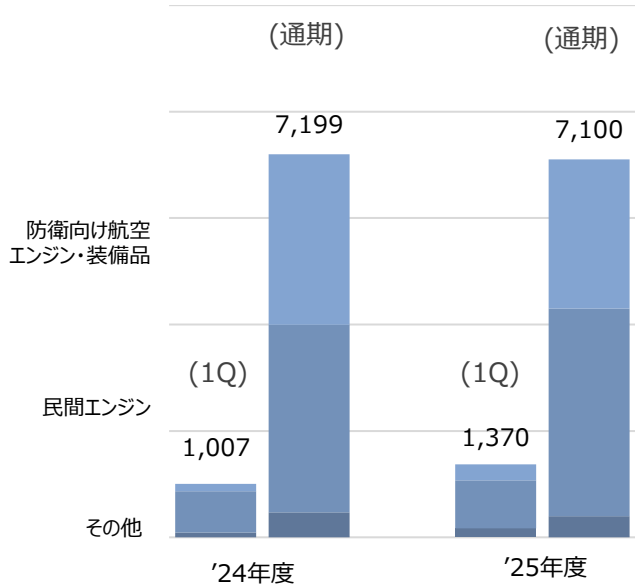
	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
車両過給機	513	2,086	501	2,100
パーキング	124	587	119	580
回転機械	130	616	129	700
熱・表面処理	122	521	123	500
物流・産業システム	68	367	72	350
その他	146	671	102	170
合計	1,103	4,848	1,046	4,400

- 営業利益の前回見通しとの差異は、3事業の譲渡が完了したことによる。予め「その他」として、利益計画に織り込んでいたことから、連結影響はなし。

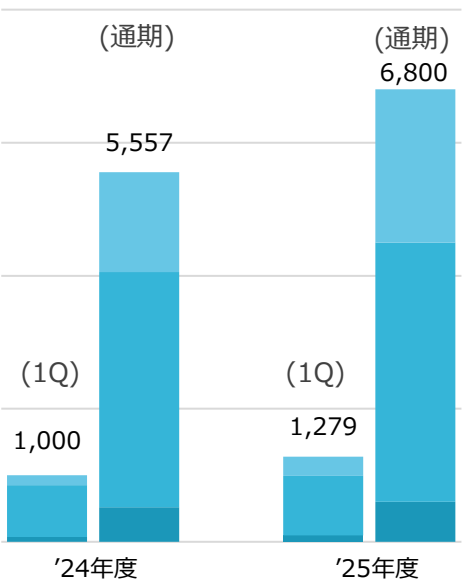
報告セグメント別決算実績・見通し <航空・宇宙・防衛>

(単位：億円)

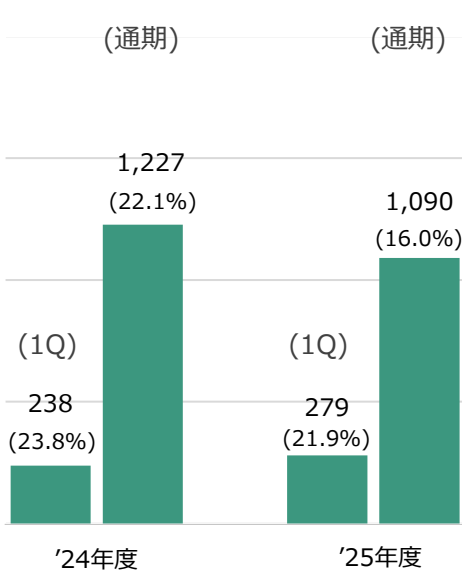
受注高



売上収益



営業利益



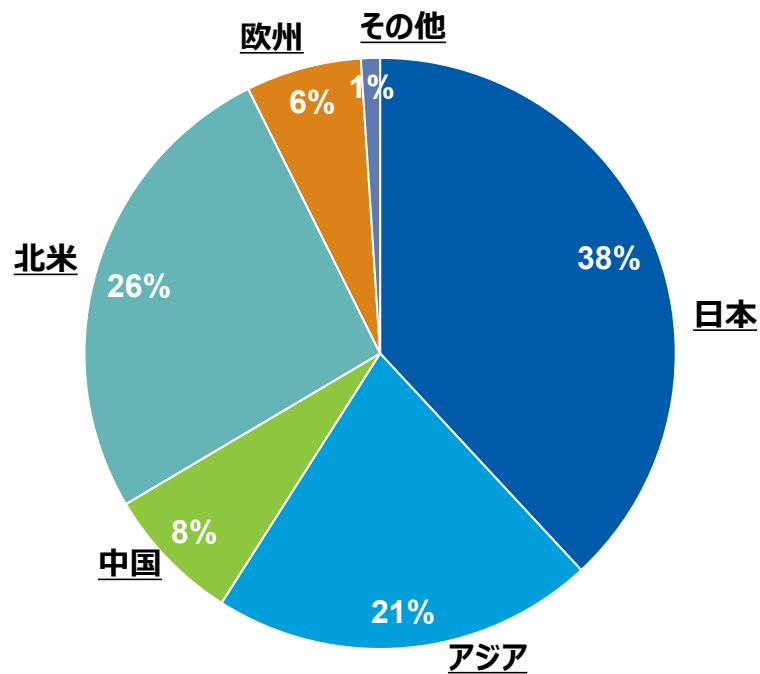
	受注高			
	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
防衛向け航空エンジン・装備品	142	3,205	300	2,800
民間エンジン	770	3,524	899	3,900
その他	95	470	171	400
合計	1,007	7,199	1,370	7,100

	売上収益			
	'24/1Q	'24通期	'25/1Q	'25通期
防衛向け航空エンジン・装備品	148	1,502	289	2,300
民間エンジン	777	3,516	894	3,900
その他	75	539	96	600
合計	1,000	5,557	1,279	6,800

補足説明

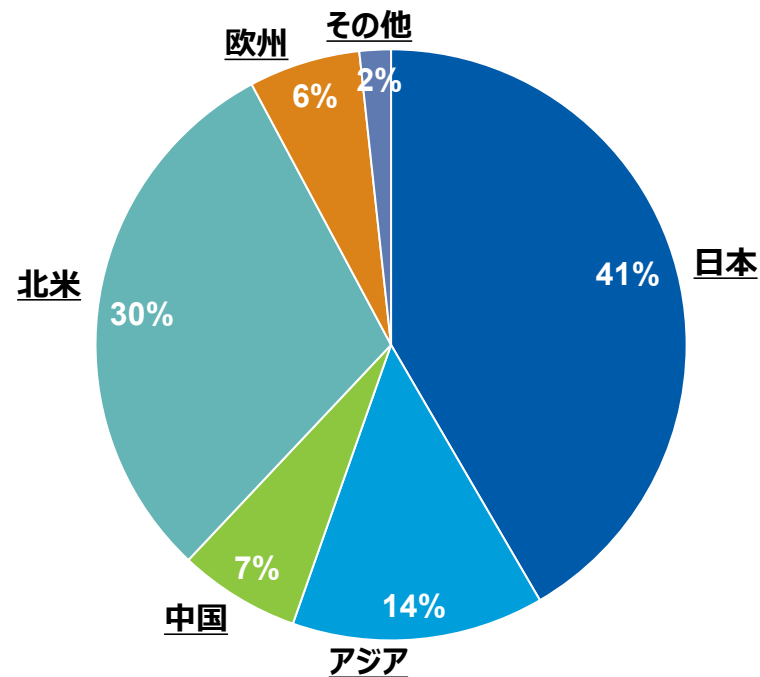
- 明星電気は2026年2月2日に、事業譲渡が完了し、連結除外となる予定

'24年度1Q



海外売上収益 2,155億円

'25年度1Q

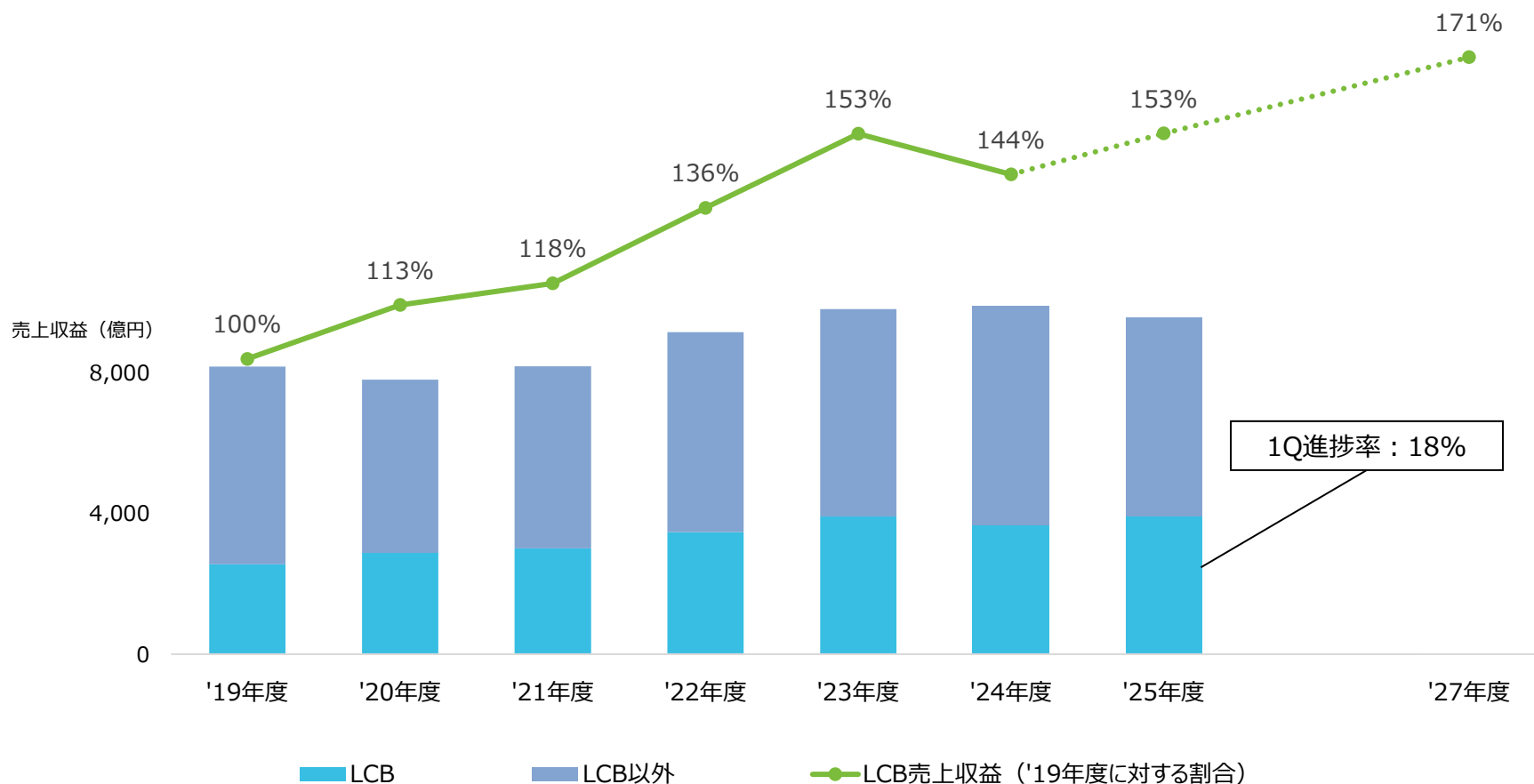


海外売上収益 1,972億円

# 中核事業におけるライフサイクルビジネス（LCB）の状況

（注１）中核事業：資源・エネルギー・環境、社会基盤、産業システム・汎用機械分野

（注２）事業譲渡・セグメント変更による影響のあるコンクリート建材、運搬機械、および都市開発は過去実績から除いている



LCBは年度末に売上が集中する傾向があるため、1Q進捗率は例年どおり

(単位：億円)	'24年度末	'25年度1Q末	増減
<b>資産合計</b>	<b>22,403</b>	<b>22,400</b>	<b>▲3</b>
うち現金及び現金同等物	1,368	910	▲457
うち営業債権，契約資産	6,206	5,940	▲266
うち棚卸資産	4,440	4,946	+505
<b>負債合計</b>	<b>17,317</b>	<b>17,247</b>	<b>▲69</b>
うち営業債務等	2,872	3,082	+210
うち契約負債	2,529	3,097	+567
うち返金負債	1,530	1,296	▲233
うち有利子負債	5,147	5,081	▲65
社債および借入金	3,893	3,848	▲45
リース負債	1,253	1,233	▲19
<b>資本合計</b>	<b>5,086</b>	<b>5,152</b>	<b>+66</b>
親会社の所有者に帰属する持分	4,817	4,905	+87
非支配持分	269	247	▲21
<b>負債及び資本合計</b>	<b>22,403</b>	<b>22,400</b>	<b>▲3</b>



# キャッシュ・フロー、研究開発、設備投資の状況（2024年度1Q vs 2025年度1Q）

(単位：億円)		'24年度1Q	'25年度1Q	増減
	税引前四半期利益	316	202	▲114
	減価償却費	173	181	+7
	その他	▲78	6	+85
	EBITDA	411	389	▲21
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出（※1）	▲29	▲84	▲55
	運転資本増減（※2）	▲249	392	+641
	税金支出	▲109	▲573	▲463
	その他	21	▲178	▲199
	営業キャッシュ・フロー	44	▲53	▲97
	投資キャッシュ・フロー	▲121	▲156	▲34
	フリーキャッシュ・フロー	▲77	▲209	▲132

（※1）PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

（※2）運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す

運転資本＝営業債権＋契約資産＋棚卸資産＋前払金－契約負債－営業債務－返金負債

(単位：億円)		'24年度1Q	'25年度1Q	増減
	研究開発費	67	70	+2
	設備投資額	163	261	+97
	減価償却費	173	181	+7

# キャッシュ・フロー、研究開発、設備投資の状況（前回見通し vs 今回見通し）

(単位：億円)		'24年度	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回
	税引前利益	1,384	1,350	1,350	-
	減価償却費	721	700	700	-
	その他	50	150	150	-
	EBITDA	2,156	2,200	2,200	-
	PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出（※1）	▲393	▲450	▲450	-
	運転資本増減（※2）	▲12	▲430	▲430	-
	その他	24	▲320	▲320	-
	営業キャッシュ・フロー	1,776	1,000	1,000	-
	投資キャッシュ・フロー	▲588	▲900	▲900	-
	フリーキャッシュ・フロー	1,188	100	100	-

（※1）PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

（※2）運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す

運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

(単位：億円)		'24年度	'25年度 前回見通し	'25年度 今回見通し	増減 今回-前回
	研究開発費	340	450	450	-
	設備投資額	974	1,100	1,100	-
	減価償却費	721	700	700	-

# 主要な経営指標の推移

	'19年度	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度	'25年度1Q	'25年度 (見通し)
受注高	12,800億円	10,970億円	12,612億円	13,661億円	13,768億円	17,511億円	4,243億円	17,900億円
売上収益	12,631億円	11,129億円	11,729億円	13,529億円	13,225億円	16,268億円	3,377億円	16,500億円
営業利益	478億円	279億円	814億円	819億円	▲ 701億円	1,435億円	208億円	1,500億円
親会社所有者帰属 当期利益	82億円	130億円	660億円	445億円	▲ 682億円	1,127億円	116億円	1,200億円
EPS (※1)	7.70円	12.59円	62.82円	42.07円	▲ 64.40円	106.41円	-	112.85円
EBITDA	954億円	923億円	911億円	1,511億円	(※2) 1,750億円	2,156億円	389億円	2,200億円
営業CF	424億円	363億円	1,141億円	541億円	621億円	1,776億円	▲ 53億円	1,000億円
投資CF	▲ 855億円	▲ 404億円	279億円	▲ 523億円	▲ 516億円	▲ 588億円	▲ 156億円	▲ 900億円
FCF	▲ 430億円	▲ 41億円	1,420億円	17億円	104億円	1,188億円	▲ 209億円	100億円
配当 (※1) (中間/期末)	7.14円/株 (4.29円/2.86円)	0円/株	10.00円/株 (4.29円/5.71円)	12.86円/株 (5.71円/7.14円)	14.29円/株 (7.14円/7.14円)	17.14円/株 (7.14円/10.00円)	-	20.00円/株 (10.00円/ 10.00円)
営業利益率	3.8%	2.5%	6.9%	6.1%	▲ 5.3%	8.8%	6.2%	9.1%
ROIC	4.1%	2.2%	6.4%	6.3%	▲ 4.9%	10.5%	-	9.9%
ROE	2.8%	4.5%	19.3%	11.0%	▲ 16.9%	26.3%	-	23.0%
CCC	92日	124日	112日	120日	(※2) 132日	(※2) 115日	-	(※2) 123日
D/ELシオ	2.00倍	1.85倍	1.24倍	1.14倍	1.43倍	1.01倍	0.99倍	0.98倍
親会社所有者帰属 持分比率	15.0%	16.4%	20.3%	22.2%	17.9%	21.5%	21.9%	24.4%

ROIC：(営業利益+受取利息・配当金)税引後／(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

ROE：親会社所有者帰属当期利益／親会社の所有者に帰属する持分

CCC：運転資本／売上収益×365日

D/ELシオ：有利子負債／資本合計

親会社所有者帰属持分比率：親会社の所有者に帰属する持分／負債・資本合計

(※1) 2025年10月の株式分割(7分割)から過去にわたり遡及修正したもの  
小数点第3位で四捨五入

(※2) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム、IHI E&C訴訟和解影響に関する損失計上を除く

# 民間エンジン事業 売上収益・機種別累計販売台数推移

	日本基準				IFRS								主要搭載機
	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25		
											1Q	見通し	
売上収益（億円）	2,991	2,915	2,810	3,185	2,224	1,017	1,233	2,014	970	3,516	894	3,900	
累計販売台数（台）													
V2500	6,896	7,236	7,508	7,688	7,735	7,740	7,756	7,776	7,782	7,801	7,805		エアバス A319/320/321
GE90	2,257	2,457	2,617	2,715	2,824	2,885	2,925	2,968	3,029	3,085	3,100		ボーイング B777
CF34	4,471	4,821	5,085	5,331	5,611	5,798	5,926	6,085	6,201	6,321	6,349		リージョナルジェット （70～110席級）
GE9x	1,035	1,295	1,542	1,826	2,159	2,328	2,425	2,494	2,577	2,657	2,688		ボーイング B787/B747-8
PW1100G	16	148	398	1,058	1,784	2,144	2,585	3,146	3,821	4,502	4,636		エアバス A320neo
Passport20			13	66	142	202	269	335	406	480	495		ボンバルディア Global7500
GE9X													ボーイング B777X
合計	14,675	15,957	17,163	18,684	20,255	21,097	21,886	22,804	23,816	24,846	25,073	26,149	
単年度販売台数（台）	1,260	1,282	1,206	1,521	1,571	842	789	918	1,012	1,030	227	1,303	

販売台数は、機体メーカーに引き渡した台数であり、工場出荷台数とは異なる。

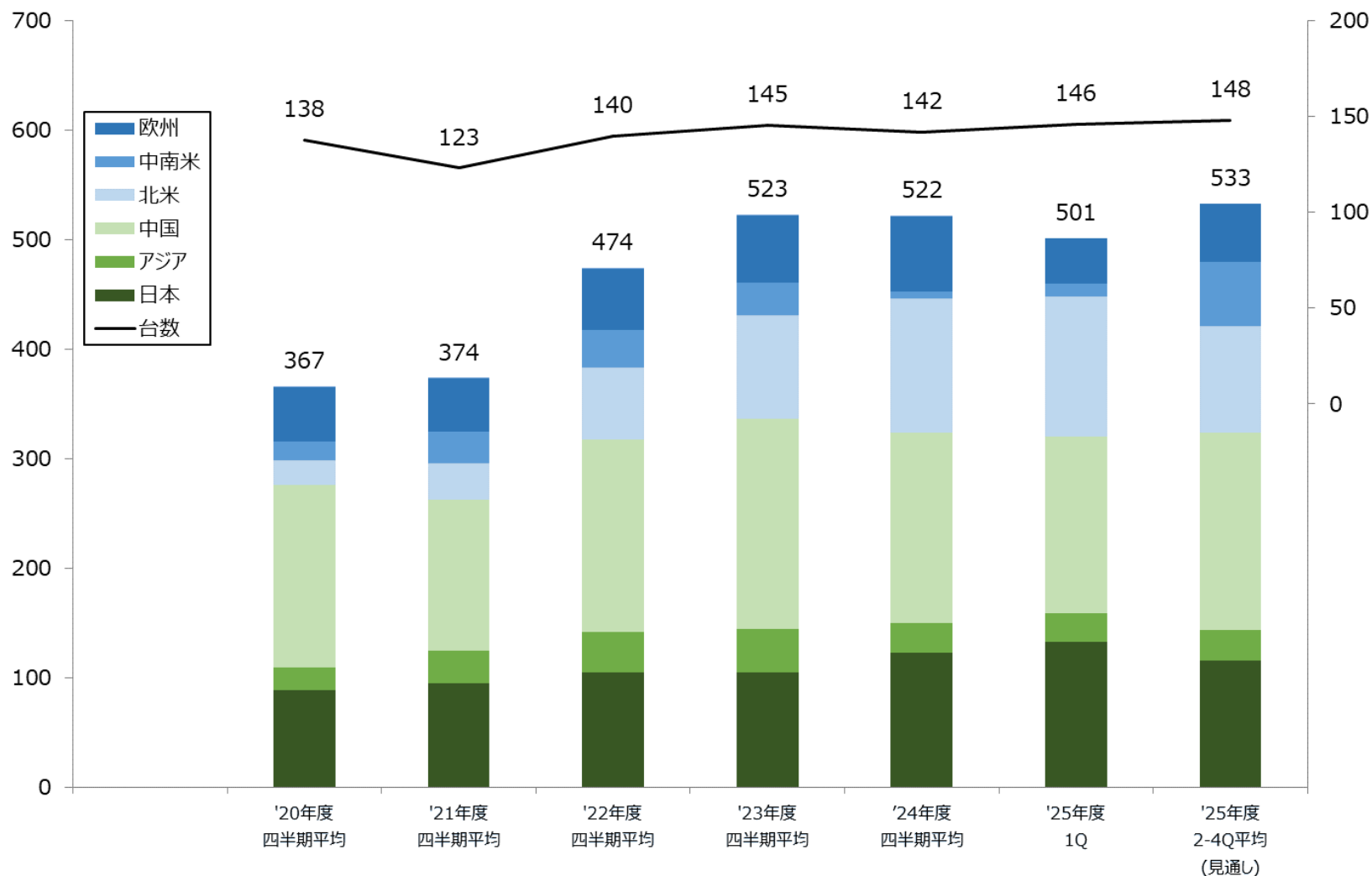
# 車両過給機 地域別売上収益・販売台数推移

(単位：億円)	日本基準				IFRS							
	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	
											1Q	見通し
日本	346	389	398	446	391	354	380	418	421	491	133	480
アジア	216	158	117	110	107	85	118	149	158	109	26	110
中国	249	485	719	631	572	665	554	702	766	694	161	700
北米	24	33	84	116	108	90	131	264	378	492	128	420
中南米	34	61	74	75	66	69	115	138	121	23	12	190
欧州	743	617	811	513	289	199	195	223	245	275	41	200
その他	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	0
合計	1,616	1,746	2,205	1,895	1,536	1,466	1,494	1,895	2,090	2,086	501	2,100
販売台数（万台）	536	610	790	676	600	551	492	559	581	567	146	590

# 車両過給機 地域別売上収益・販売台数推移

売上収益（億円）

台数（万台）



## (1) 豊洲地区 賃貸収入の実績推移

(単位：億円)	日本基準				IFRS							
	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	
											1Q	見通し
賃貸収入	101	93	92	93	94	123	121	122	120	122	30	126

## (2) 豊洲地区 賃貸収入、賃貸費用実績

(単位：億円)	賃貸収入	賃貸費用		差額
		減価償却費	その他	
'25年度1Q	30	14	11	+4

## (3) 豊洲地区投資不動産の期末公正価値等

(単位：億円)	連結財政状態計算書計上額			期末公正価値	期末公正価値 － 期末残高
	期首残高	期中増減額	期末残高		
'24年度	973	▲ 44	929	2,226	1,296

(注) 前年末の金額を表示。



本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際に業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。